

2012年6月11日

ネットワーク仮想化技術を活用した世界初の企業向けクラウドサービス

「Biz ホスティング Enterprise Cloud」の提供開始について

NTTコミュニケーションズ(略称: NTT Com) は、2011年10月に発表しました「グローバルクラウドビジョン」に基づき、ネットワーク仮想化技術である「OpenFlow」*1などを活用することで、柔軟かつグローバルシームレスに利用できる企業向けクラウドサービス「Biz ホスティング Enterprise Cloud」を、2012年6月29日より提供開始します。

本サービスは、ネットワーク仮想化技術をデータセンター内だけでなく、データセンター間のネットワークにも採用した世界初の企業向けクラウドサービス*2です。

お客さまは、本サービスを導入することで、経営状況にあわせてグローバル規模のICT基盤を自由自在にコントロールすることが可能となり、ビジネスに最適なICTシステムを構築することができます。

NTT Com は、本サービスに加え、ネットワーク、データセンター、汎用アプリケーション(メール/音声通話など)やセキュリティなど通信事業者ならではのサービスを含めグローバルトータル ICT アウトソーシングサービスとして提供していきます。

1. 背景

現在、企業にとって、海外進出や急変する市場環境に対応するためには、ICTシステムを迅速かつ柔軟に構築・変更する必要があります。しかしながら、ICTシステムがグローバルに拡大すると、システム変更時のサーバーやネットワークの構築・設定変更にかかる手配・作業が煩雑になり、市場のスピードとICTシステム拡大・変更のための時間のギャップが課題になっています。

このような課題を解決するため、NTT Com は、サーバー仮想化技術だけでなく、ネットワーク仮想化技術を用いることで、システム全体の設定変更を自動化し、より柔軟に ICT リソースを利用できるクラウドサービスを提供します。

2. サービスの特長 (別紙 1、2 参照)

(1) グローバルネットワークと一体となった通信事業者ならではのクラウドサービス

「Biz ホスティング Enterprise Cloud」は、NTT Com が提供する企業向けグローバルネットワークサービス「Arcstar Universal One」と直結しています。これにより、お客さまはサービスの利用に必要なクラウドへの接続回線を無料で利用できます。

また、データセンター間のネットワーク仮想化技術を活用した新たなサービスメニューとして、海外のデータセンターへのバックアップを可能とする「グローバルデータバックアップ」を提供します。通常は必要最小限の帯域を用いてバックアップを実行し、大量データをバックアップするときだけに、カスタマーポータルからの操作により柔軟に帯域を拡張することで高速にデータ転送が可能です。帯域の拡張時は時間による追加料金となるため、お客さまは、グローバルな BCP をより効率的に実現できます。

(2) 必要な ICT リソースを最小単位で利用可能な時間従量課金制

サーバー(CPU、メモリ、ディスク)やネットワーク(仮想ファイアウォール、仮想ロードバランサー、仮想ネットワーク)などのリソースを極めて小さい単位で必要に応じて利用することができ、お客さまのICTシステムを極限まで最適化します。また、分単位での時間従量課金制を採用し、お客さまは無

駄なコストを徹底的に削減することが可能です。

また、データセンター内へのネットワーク仮想化技術導入により、サービス運用の大幅な効率化を実現し、提供料金を最大で従来の半額にします。

(3)ICTシステムを一元的に見える化し、コントロールできるカスタマーポータル

お客さまは、カスタマーポータルから、仮想サーバーやネットワークなどの ICT リソースの利用状況を一元的に把握し、自由自在に設定することが可能です。各種リソースの利用状況に応じて、リアルタイムで適切なリソースに設定変更できるため、即座にシステム全体のパフォーマンスを向上させることができます。また、カスタマーポータルは、標準で日本語・英語をサポートしており、グローバルに活用が可能です。

また、本カスタマーポータルは、NTT Com が提供するネットワークやデータセンターなどの各種サービスにも対応する予定です。

(4)グローバルに共通の仕様・品質で利用可能なクラウド基盤（別紙3）

グローバル共通仕様・品質で全世界にサービスを展開していきます。まず、日本、香港のデータセンターでサービスを開始し、2013年3月までに米国、英国、シンガポールなど8カ国9拠点まで拡大します。

各クラウド拠点間はNTT Comの広帯域バックボーンで接続され、さらにネットワーク仮想化技術を導入することで、世界中のICT基盤をあたかも1つのクラウドとして利用できます。

(5)セキュリティ対策など、ICTアウトソーシングに対応する豊富なオプション

OS マネジメントやミドルウェアマネジメントなど、企業の高度なアウトソーシングニーズに対応する豊富なオプションを用意しています。

さらに、不正アクセスやウイルスなどのあらゆるセキュリティリスクに対応できる、クラウド環境に適したサービスをオプションメニューとして提供します。

また、自社運用(オンプレミス)システムもあわせてセキュリティマネジメントを提供し、お客さまの環境にあったセキュリティ対策を選択・導入することができます。

3.クラウドマイグレーションサービスの提供

「Biz ホスティング Enterprise Cloud」の提供開始に合わせ、NTT Com がこれまでのソリューションビジネスによって蓄積したシステム移行の経験を活かしたオンプレミスからクラウドへのマイグレーションサービスを提供します。お客さまは、ストレスの少ない移行計画/移行品質で既存のICTシステムをクラウドへ移行することができます。クラウドを導入する際のシステムコンサルティング(お客さまのIT資産の現状把握、経営戦略・ICT運用の課題を鑑みた実行プランの策定)から、クラウドサービスへの移行までをワンストップでサポートします。

4.先行導入事例

TOTO 株式会社、HOYA 株式会社には、本サービスで提供する一部の機能を、グローバルおよび国内の共通ICT基盤として導入いただいております。

5.メニュー構成と提供価格

別紙4, 5のとおりです。

6.提供開始日及びサービス展開スケジュール

2012年6月29日より、本サービスはどこの国からでも利用が可能です。

なお本サービスを提供する NTT Com のデータセンターの展開スケジュールは、以下のとおりです。
今後も提供拠点を順次拡大する予定です。

日本・香港	: 2012年6月29日より提供開始
米国(2拠点)・英国・シンガポール	: 2012年12月予定
オーストラリア・マレーシア・タイ	: 2013年3月予定

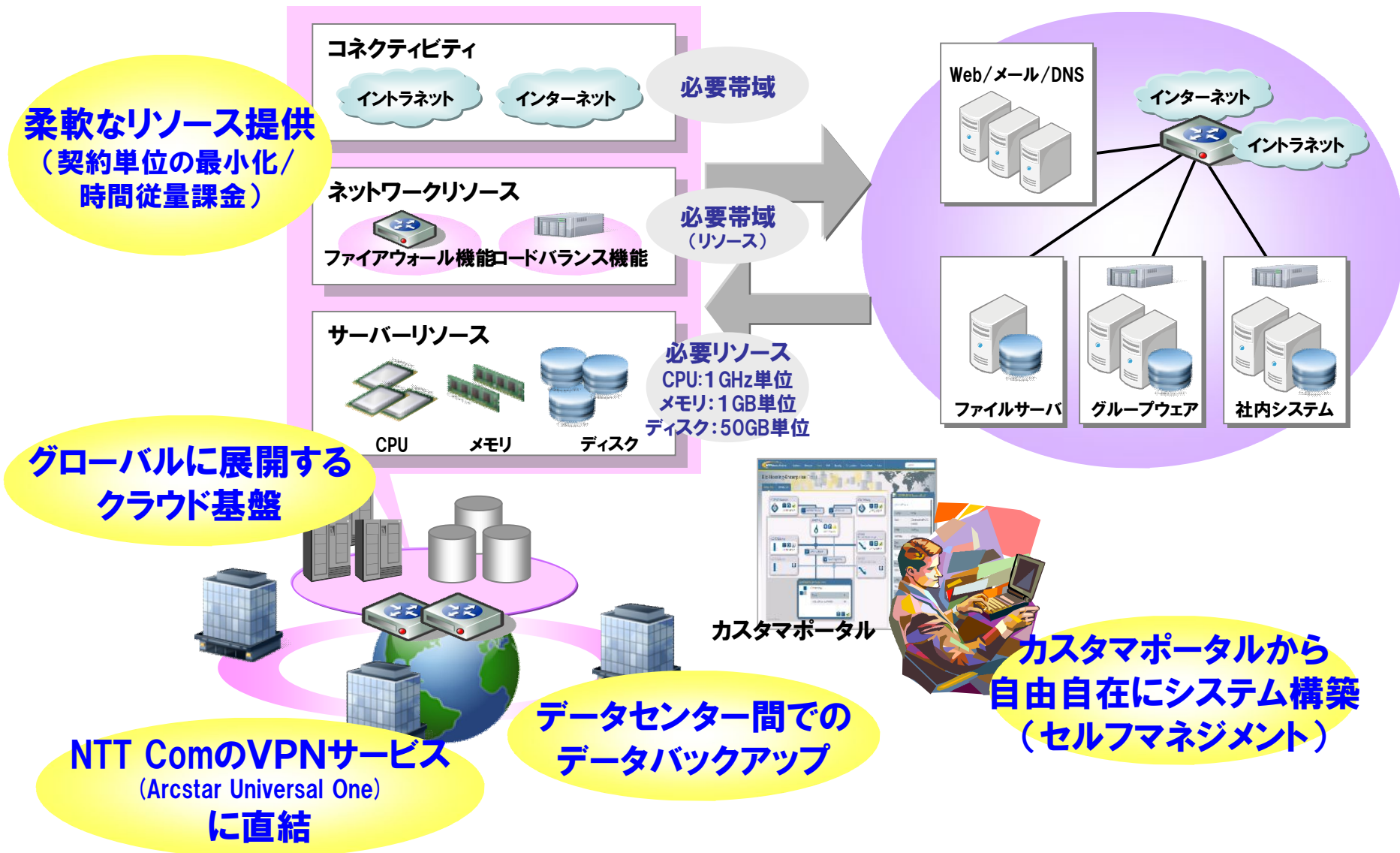
7.INTEROP Tokyo 2012 への出展

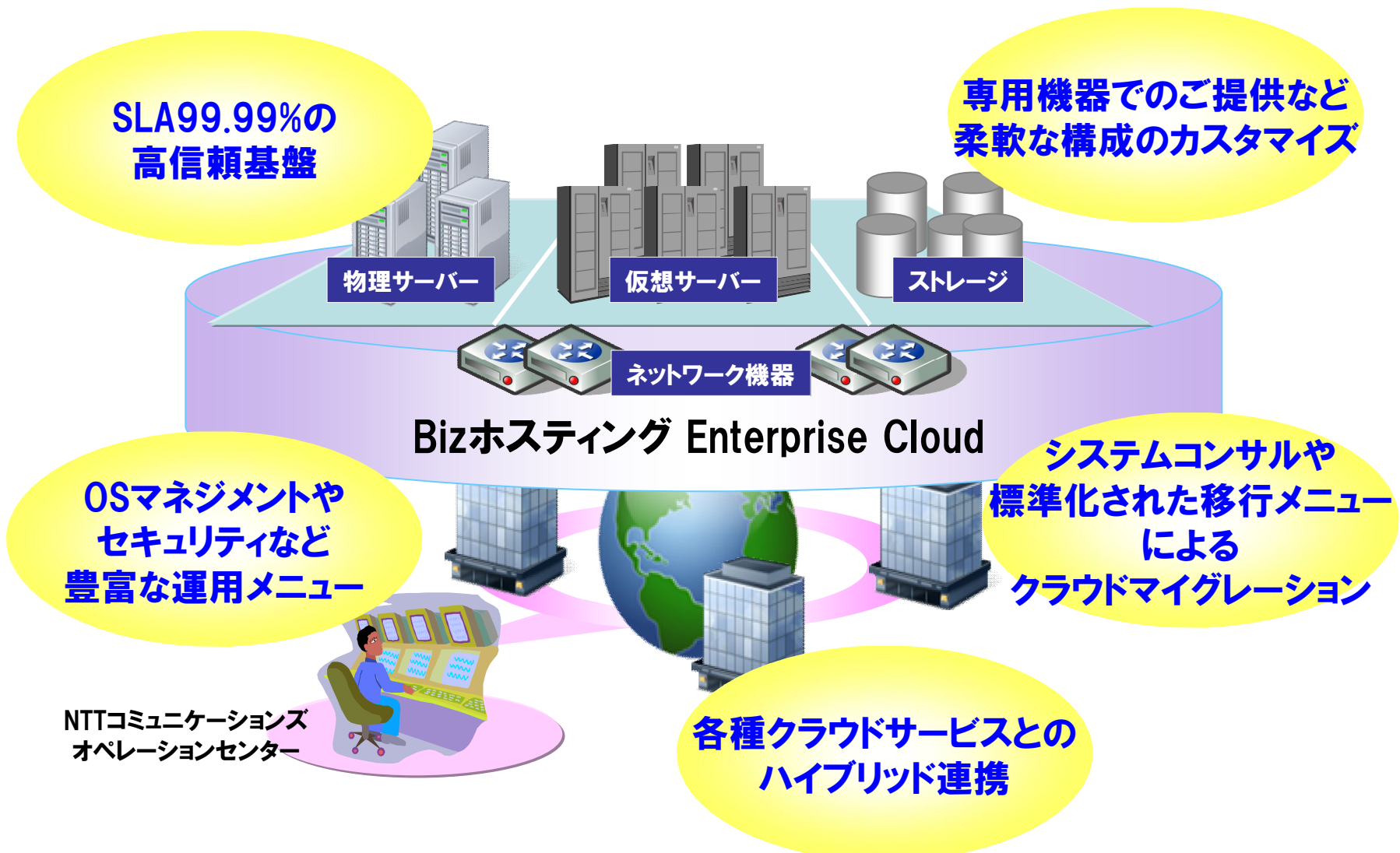
2012年6月13日(水)~15日(金)に幕張メッセにて開催される「INTEROP Tokyo 2012」において、「Biz ホスティング Enterprise Cloud」を展示します。

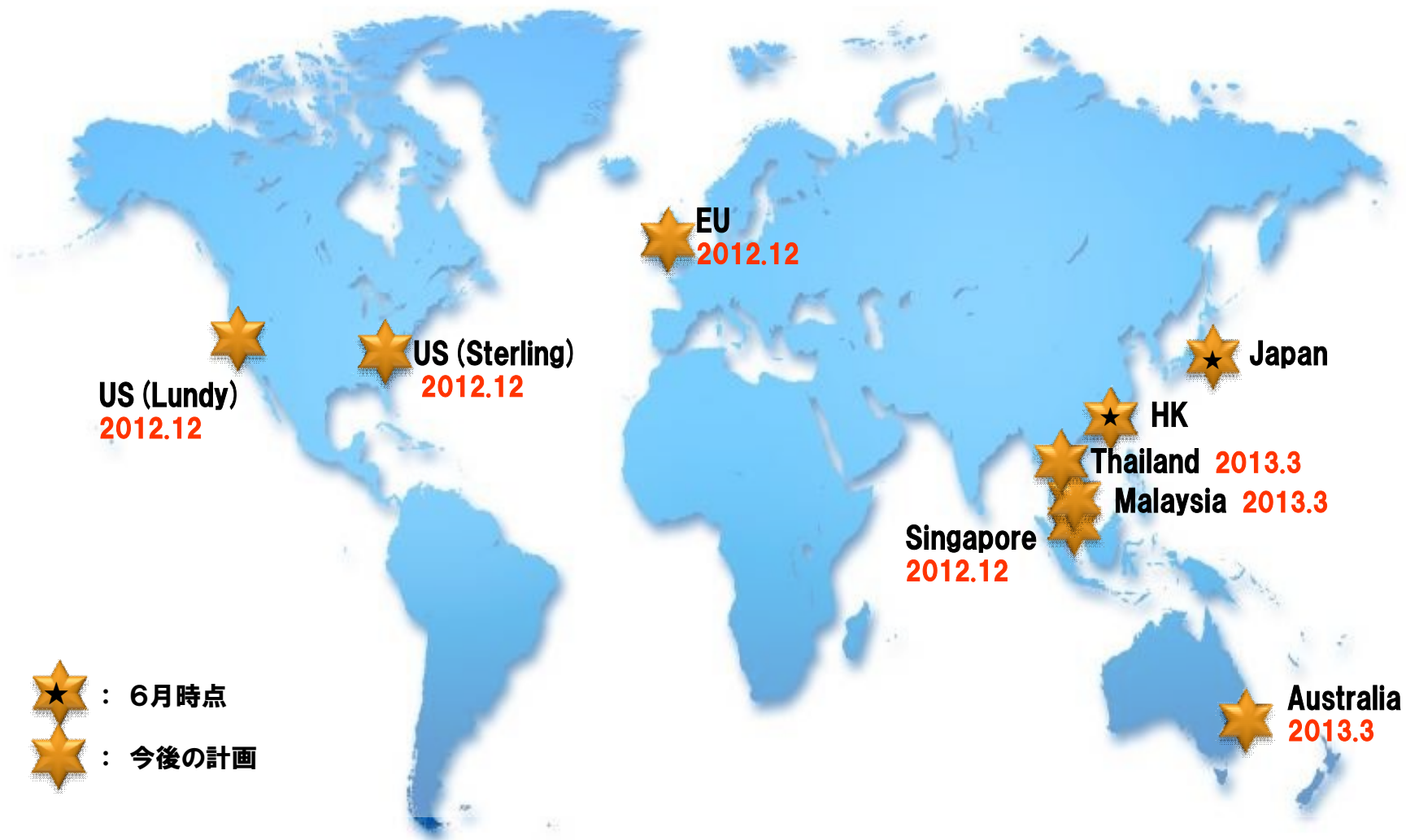
<http://www.ntt.com/interop/>

*1: ソフトウェアによってネットワークの構成を行う新しいネットワーク制御技術

*2: 当社独自調査に基づく







■主なメニューとご提供料金（日本でのご契約/日本データセンターでご利用の場合）

（税込）

メニュー		内容			初期 工事料金	料金(時間課金) ^{※1}	
						分単位	月額上限
標準	VR(バーチャルリソース)	サーバーのリソースをCPU、メモリ、ディスク単位で提供します。契約リソース内で自由に仮想サーバーを作成することが可能です。	CPU	1GHz単位	52,500円	0.092円	2,625円
			メモリ	1GB単位		0.073円	2,100円
			ディスク	50GB単位		0.092円	2,625円
	インターネット接続 ^{※2}	冗長化されたインターネット接続を提供します。3つのプランから選択いただけます。	ベストフォート	10Mbps		1.094円	31,500円
				100Mbps		2.188円	63,000円
帯域保証	1Mbps～	1.058円～	30,450円～				
イントラネット接続	Arcstar Universal One をご利用のお客さまに、アプリケーション接続サービス経由でイントラネット接続を提供します。	ベストエフォート	無料				
vファイアウォール	ファイアウォール機能を提供します。リソース単位(トラフィック処理能力、同時セッション数)で設定が可能です。	リソースごと (1リソース:40Mbps相当)	1.021円	29,400円			
オプション	vロードバランサー	ロードバランサー機能を提供します。リソース単位(トラフィック処理能力、同時セッション数)で設定が可能です。	リソースごと (1リソース:20Mbps相当)	0.511円	14,700円		
	プライベートカタログ	作成した仮想サーバー情報をテンプレートとして保存できる領域を提供します。カタログからすぐに仮想サーバーの作成が可能です。	保存領域10GB単位	0.008円	210円		
	OSライセンス提供	Red Hat Enterprise Linux 5.8/6.2 (64bit)		-	8,925円		
		Windows Server 2008 R2 Enterprise (64bit)		-	5,250円		
グローバルデータバックアップ ^{※2}	仮想サーバーのデータを遠隔地(国内/海外)保存できるサービスです。	500GB～ (帯域10Mbps)	国内 (関東→関西)	201,390円	-	126,945円～	

※1 上記料金は、日本データセンターを日本契約にてご利用いただいた料金です。香港データセンターの料金は、上記と異なりますので、別途お問い合わせください。

※2 インターネット接続、グローバルデータバックアップのプラン変更においては別途変更工事が必要です。

ネットワーク	SSLアクセラレーター
	DNSサービス
	メール中継サービス
	セキュアスマートアクセス
ネットワークストレージ	プレミアム/スタンダード/アーカイブ
バックアップ	グローバルデータバックアップ
システムマネジメント	ミドルウェアマネジメント
	インターネットサーバーマネジメント
	Exchangeサーバーマネジメント
	OSマネジメント
	ITサービスマネジメント
	設定変更・保守作業代行
セキュリティ	ネットワークセキュリティ
	Webアクセスセキュリティ
	Emailセキュリティ
	アプリケーション/データベースセキュリティ
	仮想サーバーセキュリティ
ハイブリッド	Bizメールオプション
	Azureハイブリッドオプション
	MS Office365ハイブリッドオプション
専用機器	物理サーバー
	専用ファイアウォール/専用ロードバランサ
	専用VR（バーチャルリソース）
	イントラネット用個別回線接続

※利用エリア(国)によっては、提供できないメニューがある場合がございます。※SSLアクセラレーター、仮想サーバーセキュリティは、順次、提供予定です。